



# 祝入学

平成31年4月8日(月)に行われた、全日制課程第74回入学式。  
男子100人、女子128人、計228人の新入生が入学しました。  
平成29年度、スーパーサイエンスハイスクール(SSH)指定校となり、  
新たな一步を踏み出しています。



入学式総代  
森 さわ



第 97 号

天高育友会報  
令和元年7月19日発行  
発行 県立天草高等学校育友会  
編集 天高育友会文化広報委員会  
印刷 ワタナベデザイン



入学式終了後 初めて顔を合わせる ホームルームのようす



平田校長先生のあいさつ

## 1学期を振り返って



1年3組  
松原 風咲

天草高校に入学して約二か月が経ちました。入学当初は、勉強の進度も速いと感じており、朝も早いので、このままやっていると不安でした。しかし、体育大会や部活動などを通して学校にも慣れ、徐々に不安はなくなってきました。授業では、今までとは違い、より深く学べ、楽しんで受けることができている。先日、一学期期末考査が終わり、慌てることになってしまいました。このように試行錯誤の毎日に心地よい疲労感と充実感を感じています。私の高校生活はまだ始まったばかりです。高校生活についてはまだ分からないことばかりですが、楽しむところは楽しみ、勉強、部活動、学校行事など自分のベストを尽くすメリハリのある学校生活を送っていきたいです。まずは身の回りにある小さな課題から一つひとつ丁寧に取り組み、高校三年間を夢の実現の糧として頑張っていきたいと思っています。

## 天草でしかできないSSHの完成



SSH研究部  
主任 井上 博登

SSH指定から早いもので三年目を迎えました。これで、全校生徒がAISIを履修し、天草の地域課題に対する研究活動を行うこととなります。校内に、研究や探究といった文化的な活動が溢れる一年にしたいと思っています。

新たな取組としては、AIII及び数科学探究IIの開講があります。また、科学部が日本代表として世界大会に挑戦します。天草(地域)を探究することが、必ず世界規模の問題解決に繋がると確信し、天草高校でしかないSSHプログラムの完成を目指します。

進捗状況は随時、ホームページやSSH通信でお知らせしますので、ぜひ御一読ください。

## 夢に向かって邁進する

### 求学志成



育友会会長  
金田 義延

本年度、ご縁いただき育友会会長という大役を務めさせていただきます金田と申します。さて、新一年生と保護者の皆様、入学おめでとうございます。天草高校の生徒となったみなさんは、将来、社会において果たすべき使命、校歌にある三綱領を自覚し、三年間において、志を高く掲げ、明確な目標を持ち、計画的な日々を送り、「夢に向かって邁進する 求学志成」を築いていけることを切に願っております。

学校教育を取り巻く状況も変化を続けており、一・二年生においては、二〇二〇年教育改革の大きな柱である高大継続改革の大学入学者選抜改革では、学力だけでなく、人間性が評価される時代へと変わっていき、これからの現代社会は今より、先を見通すことが難しくなりと予想されます。

三年生の皆さんも同様に高校教育も含め抜本的な改革で、「知識・技能」だけでなく「思考力・判断力・表現力」など総合的な「知識・技能を活用する力」が求められますが、さらに自分で問題を発見し、周りの人と協力し解決するための資質や能力を育てる教育が必要だと考えられています。

育友会は、進路支援委員長および各学年委員長が中心となり課外・保護者説明会の運営を行い、お子様と共に保護者の方にも力添えが出来るように取り組み、私達保護者自らお気軽にご参加いただき学び交流し大切なお子様達を見守る私達大人のネットワークの輪を広げ展開していきたいと存じます。

文部科学省からスーパーサイエンスハイスクール(SSH)の指定を受け、この度、科学部「海水準変動班」のつくば Science Edge 2019の探究指向賞を受賞し、グローバル・リンク・シンガポール(世界大会)に出席にあたり、育友会保護者の皆様に寄付金趣意書にて御援助をお願いしましたところ、多くの寄付金を賜り御礼申し上げます。

伝統ある天草高等学校育友会会長という重責を感じていますが、子ども達の夢に向かって邁進するように、役員、保護者の皆様、先生方そして同窓会の皆様と密に連携し精一杯努力してまいります。どうぞ一年間よろしくお願いたします。

## つなぐ天高魂



校長  
平田 浩一

『明治、大正、昭和、平成、令和 つなぐ天高魂』これは、今年度の体育大会マスコットのフィナーレを飾る言葉です。明治29年の創立からいつの時代も連続と受け継がれてきた天高のプライド、これを令和の新しい時代を迎えても変わらざるをえないという意味が込められています。

天高魂、それは「文武両道」です。現在も約90%の生徒が部活動に打ち込んでいます。中でも、科学部が本年3月に開催された中高生国際科学アイデアコンテスト「ScienceEdge2019」に出席し、見事に「探究指向賞」を受賞し、7月にシンガポールで開催される「Global Link Singapore 2019」に県内初の日本代表として出場する快挙を成し遂げました。

研究のテーマは「50年後の熊本は...」珪藻・花粉分析からの海水準変動と、温暖化による海洋環境の変化に対する危機感から、海水準の未来予測を目標に研究したものです。故郷天草にこだわるのも天草魂です。

天高魂、それは生徒の「自主性」です。生徒が主体となり、学校を動かすエネルギーはすごいものがあります。自ら考え、自ら工夫し、実践していく。普段は学習を頑張っているも、学校行事において楽しむときはとことん楽しむ、これが天高生です。

天高魂、それは「人材育成」です。三綱領「正大 剛健 寛厚」、教育スローガン「求学志成」のもと、世界で活躍する多くの人材を輩出してきました。これからの目的は変わりません。凶南の志をもつ雛鵬の育成を常に目指しています。

これまでの歴史と伝統を受け継ぎながら、SSH等の進取の取組を通して新たな歴史をつくっていく、それが天高の伝統であり、プライドです。これからも楽しいと思うこと、やりたいと思うことに熱くチャレンジしていく、そんな天高生であって欲しいと思います。